



Yonago East Weekly

【 Think globally, act locally 】

●創立／1968年4月24日 ●事務所／米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
●例会日／水曜日12:30～13:30 ●例会場／ANAクラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
●会長／石部裕一 ●幹事／宮永誠治 ●会報／松浪昭二

出席報告

会員数 110 名
出席数 68 名 欠席数 37 名
出席免除会員 5名 名 荒川(雄)君 杉原(弘)君
新納君 佐田山君(有) 宮本(守)君
出席率 66.06 %
補正出席率 前回 8/21 73.15 % 8/7 66.97 %
ビジター
メーキャップ
理事12名(9/3理事会)

今週のお祝

結婚記念日祝: 8日 木山力哉君
17日 岡久治君

スマイルBOX 15,000 円 (317,000 円)
本人誕生祝: 江原君 結婚記念日祝: 岡(久)君
10/5大山ゴルフクラブにてチャリティゴルフコンペを開催します。皆様ご協力お願い致します。: 山根(剛)君

会長挨拶

本日の来賓は米子市議会議長渡邊穰爾様です。後ほど卓話をして頂きます。

暑さ峠を越えて後退し始める時候 処暑になってきました。

さて、弓ヶ浜サイクリングロードが整備されています。発着地点の皆生プレイパークと夢みなと公園マリーナを芝生広場にしようというプロジェクトが進んでいます。ロータリーとしても賛同できる活動と思いましたので紹介させていただきます。

(Webを使ってHPにアクセスし、事業内容について説明する)

このクラウドファンディングは9/30までall or nothingですので、この現状を見ると大丈夫かなという気がしています。

クラブとして寄付を考えていますがいかがでしょうか。皆さん個人でも是非協力して下さい。以上で終わります。ありがとうございました。

人と野人の挑戦
山陰最大級のクラウドファンディングを成功させよう!

総額目標 ¥12,000,000

人と野人の挑戦クラウドファンディング

クラウドファンディングとは、多くの人から少額ずつ資金を集めることで、大きな目標を達成するための仕組みです。今回のクラウドファンディングは、山陰最大級のゴルフコース「人と野人の挑戦」の建設資金を集めるためのものです。

建設費 総額 ¥12,000,000

建設費の内訳

- コース設計費 ¥1,000,000
- コース造成費 ¥5,000,000
- コース整備費 ¥3,000,000
- コース維持費 ¥1,000,000
- コース運営費 ¥1,000,000
- コース宣伝費 ¥1,000,000
- コース管理費 ¥1,000,000
- コースその他 ¥1,000,000

クラウドファンディングのメリット

- 1. 多くの資金を集めることができる
- 2. 多くの人の支持を得ることができる
- 3. 多くの人の意見を聞くことができる
- 4. 多くの人の力を借りることができる

クラウドファンディングのデメリット

- 1. 多くの資金を集めることが難しい
- 2. 多くの人の支持を得ることが難しい
- 3. 多くの人の意見を聞くことが難しい
- 4. 多くの人の力を借りることが難しい

クラウドファンディングの成功の秘訣

- 1. 多くの資金を集めること
- 2. 多くの人の支持を得ること
- 3. 多くの人の意見を聞くこと
- 4. 多くの人の力を借りること

クラウドファンディングの成功の秘訣

- 1. 多くの資金を集めること
- 2. 多くの人の支持を得ること
- 3. 多くの人の意見を聞くこと
- 4. 多くの人の力を借りること

幹事報告

- 1.9/18ガバナー補佐訪問クラブ協議会開催
(例会終了後 2F琥珀鳥)
- 2.9/23第2グループ親睦ゴルフ大会 〆切ます
29名参加予定
- 3.(公財)米山梅吉記念館よりお願い
賛助会員 年間お一人 3,000円(一口)
全国1人100円募金運動 継続中

- 4.(公財)鳥取県臓器・アイバンクより2019年度賛助会費のお願い
- 5.例会変更のお知らせ
鳥取中央RC 9/9(月)⇒9/14(土)納涼家族夜間例会 ビジター受付あり
倉吉中央RC 9/11(水)移動例会 //



ロータリーは世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

<プログラム>

「 20年後を見据えた市政と議会 」 米子市議会議員議長 渡邊穰爾 氏



本日は「20年後を見据えた市政と議会」という題で話をさせていただきます。20年後と付けたのは、伊木市長のご年齢からいくと伊木市政は大体そういう感じを捉えたものだと思います。私は58歳ですが私が20年後に何かをするという話ではなく伊木市長から20年後を含めて責任を取って頂ける市政を命じていくであろうとの思いを込めております。今日明日また来年再来年の議論も行いますが、大型の事業は殆どそういった所を見据えて議論を行っております。

本題に入りますが、「未来の地図帳」という本があります。2045年人口はどうなるのだろう、今後どうなっていくのだろうという本が非常に売られています。その本によると「20年後47都道府県は維持できない。島根・鳥取は60万人を切る。」と書いてあります。鳥取市は157,500人、米子市は139,073人(2004年は141,000人)、両市で県人口の3分の2以上の方が暮らす県になると書いてあります。なぜそうなるかというところ色々のサービスが受けられる、そして便利さがどれだけ有るかという事ではないでしょうか。この本によると山陰で一番人口が減少しないのが出雲市と米子市(25年で10%以下)、次に松江市と鳥取市(20%以下)、倉吉市と境港市(30%以下)、安来市(40%以下)、日南町と日野町(50~60%)、増加するのは全国でも珍しいが日吉津村となっています。そういう中で米子市が中心となって周辺市町村から米子市に出て来られる為に今後20年間を見据えながら何を整えていったら不便さを感じなくなるのか。顕著な事業で「米子駅の南北事業」と「米子駅周辺街作りプロジェクト」を行っています。米子駅南側といえば南部町・日南町・日野町にも開かれた通りになっていきます。また、米子市の公共交通ビジョンというのも並行して作っています。

25年後に米子市も人口はあまり減らないと思う方もおられると思いますが、今75歳以上独居世帯は10%以下ですが25年後には30%以上になります。そのためには「一番便利がいいところはどこ？交通機関を集中させていかなければいけないのはどこ？」となると米子駅が出てきます。

「米子駅周辺街作りプロジェクト」等で魅力ある米子駅周辺にはなっています。米子港周辺事業も県とともに薦めています。米子城跡も含めて楽しい街作りになっていくのではないかと思います。そしてこの頃の問題として庁舎の問題があります。借地の庁舎。借地料は年間約6800万円です。将来県と調整できることなら、これまで借地を買い上げる努力しかしてこなかったけれども、今後は県と一緒に糺町の西部総合事務所に米子市・県・または国の事務所・民間が入る複合ビルを建てていきたい。しかしこれは「案」です。県の許可は下りてはいません。もう一案は米子市文化ホールです。壊して移転する。これらは前提として10年にかかる事業となります。議会としては今年か来年に「庁舎移転問題特別委員会」を作ろうではないかという話が盛り上がっております。

人口問題の話をしました。米子・境港・安来・松江・出雲の5市で中海圏域市長会、中海圏域議長会というのがあります。25年後は山陰の人口の3分の2以上はこの中海圏域湖周辺に住むという事になっていくのではないのでしょうか。新幹線・高速道路の問題にも取り組んでいます。いろいろな提案をしながら議会改革も行っております。今後も引き続きよろしくお願いします。

次回プログラム

9/4 「ロータリーの友」紹介

田淵亮達 会員

「私の職業」 豊島良太 会員

9/11 休会

9/18 「内外金融経済情勢と山陰の情勢」

日本銀行松江支店 支店長

花尻哲郎 氏

9/25 観月夜間例会

今後の主な行事予定

9/4 第1回家庭集会18:30~王子倶楽部 (該当者)

9/7~8 第36回全国ロータリークラブ野球大会

9/18ガバナー補佐訪問クラブ協議会 例会終了後

9/23 第2グループ親睦ゴルフ大会

(大山平原ゴルフクラブ)

9/25 観月夜間例会 19:00~

(ロイヤルホテル大山)